自立・敬愛・創造

学びに向かう力を育み、ともに励みあう学校

和田山中学校学校だより　令和６年３月１１日号

春が近づき、柔らかな日差の季節になりました。先週の金曜日、３月８日は令和５年度第７７回卒業証書授与式を挙行し、本日からは１・２年生での学校生活になっています。３年生は卒業しましたが、明日、３月１２日(火)に公立一般学力検査があります。体調に気をつけ、ベストを尽くして下さい。１年生は中堅学年に進級する準備、２年生は最上級生として中心的な役割を担うため、しっかり準備を進めていってください。１・２年生の保護者の皆様には、３月１２日(火)～１４日(木)まで年度末懇談会でお世話になりますが、よろしくお願いします。

令和５年度 第７７回卒業証書授与式

３月８日(金)に少し天候が心配されましたが、校庭で卒業生の皆さんを見送ることができました。ご卒業おめでとうございます。これからの皆さんの飛躍を祈っています。卒業証書授与式での送辞と答辞を紹介させていただきます。

＜送辞＞

新しい力をたくわえて、じっと冬の寒さに耐えた桜のつぼみも、今、春を迎え青空に向かって美しい花を咲かそうとしています。

本日、この和田山中学校卒業式を迎えられた三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。在校生一同心よりお祝い申し上げます。

九年間の義務教育を終え、卒業証書を手にされた皆さんの心は、期待や夢に満ち溢れ、新たな世界への期待感で満ちていることでしょう。

皆さんは、最上級生として、また頼れる先輩として、和田山中学校を引っ張って下さいました。そんな皆さんと過ごした長く短い日々は、私たちにとってかけがえのないものです。

先輩方と過ごした二年間のことを思い返すと、たくさんの思い出がよみがえってきます。その一つ一つがどれもかけがえのないものです。私たちが入学したばかりの頃、不安でいっぱいでしたが、先輩方が私たちの見本となり、優しく、笑顔で導いてくださいました。そのおかげで、新しい環境にもすぐに慣れることができたように感じます。

体育大会では、最高学年として堂々と前に立ち、私たちを導いてくださいました。先輩方が夏休みから準備を進め、熱意と創意工夫を凝らした「和志成頑」では、どの団もその表現に圧倒されました。練習では、私たちをまとめ、優しくダンスの振り付けを教えてくださいました。そんな三年生のみなさんのおかげでとても思い出に残る体育大会になりました。

三年生の学年競技では、全員で協力して、最後まであきらめず、やりきる姿がありました。その姿は、私たちにとって大きな励みになりました。

文化祭では、三年生の各クラスの合唱の声がジュピターホールに響き、ホール全体を感動で包み込んでいました。学年合唱の「虹～七色の音～」では、ソプラノ・アルト・男声の各パートの声が絶妙に重なりあい、美しいハーモニーが響きあっていました。先輩方の一生懸命に練習された歌声は、私たち一人ひとりの心に響き、私たちも頑張ろうと思えました。

先輩方と特に関わり事の多かった部活動では、不安なことや分からないことがあっても、嫌な顔せず、優しく丁寧に教えてくださいました。三年生は、厳しい練習にも真摯に取り組み、後輩を優しく指導してくれるとても頼れる先輩でした。そんな先輩がいてくださったおかげで日々の練習がとても楽しく、かけがえのない思い出になりました。

今、この和田山中学校を卒業され、大きな一歩を踏み出そうとしている先輩方。中学校生活の中

で楽しかったことや嬉しかったこと、大変だったこと、いろいろあったと思います。歩む道はそれぞれ異なりますが、この和田山中学校での経験を活かし、これからの人生を歩んでいってください。私たちは、先輩方が築き上げてくださった伝統を引き継ぎ、和田山中学校をさらに発展させていきます。最後に先輩方のご健康とご活躍を祈念して送辞とさせていただきます。

令和６年３月８日　　在校生代表　関岡郁加

＜答辞＞

肌を刺すような冷たい空気もいつの間にか 和らぎ、吹く風にも春のおとずれを感じる今日の佳き日、僕たち百十七名は、思い出多き和田山中学校を卒業します。

瞳を閉じるとあふれ出してくる記憶の数々。長いようで短かったこの三年間。振り返ると、様々な思い出が心に浮かんできます。

三年前の春、多くの不安と緊張、そしてこれからはじまる学校生活に胸を弾ませ迎えた入学式。僕たちを優しく迎えてくださった先生方や先輩方のおかげでしだいに不安もなくなり、新たな仲間とともに大きな一歩を踏み出すことができました。

一年がたち、初めて先輩になった二年生。トライやる・ウィークでは、一週間の職場体験ができました。毎日働くことの大変さや社会での礼儀、責任感の大切さ、働いてみないと分からない発見がたくさんありました。そして、毎日僕たちのために働いてくれている両親への感謝の気持ちを持つ事が出来ました。

最上級生となった三年生では、行事や委員会、部活動といった様々な場面で全校生の前に立つことが増えました。

同級生の仲間と思い出を作った修学旅行。行き先は東京ではなく最初は残念がる人もいました。しかし、この年だから、この学年だからできる修学旅行を全力で楽しみ、班活動では協力することの大切さを学びました。

暑い夏から「優勝」という目標に向かって準備を進めた体育大会。今年は、四年ぶりにすべての方々に自分たちの姿を見ていただけることもあり、我武者羅になって練習しました。本番では一人一人が輝くことができました。

クラスの絆が深まった文化祭。最後の合唱コンクールにかけた思いは、今までとは違う熱いものでした。全クラスが文化祭大賞を目指して練習しました。時にはクラスが一つにまとまらず、弱い心に負けてしまいそうになりましたが、本番ではどのクラスも心を一つに最高の歌声を届けることができました。学年合唱では、歌い切った後のみんなの顔は笑顔いっぱいで充実感に満ちていました。歌えてよかったと心から思いました。

三年生の一年間は、今まで感じたことがないような速さで過ぎていき、今日卒業の日を迎えました。この日を迎えられたのは、たくさんの方々のおかげです。

三年間、優しく、時には厳しく、ご指導してくださった先生方。先生方は面白く、個性的な方ばかりでした。僕たちと正面から向き合い、様々な場面で声をかけてくださった言葉に何度も背中を押されて、前へ進むことができました。先生方と一緒に学んできた日々は、忘れることができません。これからも先生から教わったことを忘れずに、頑張ります。

これからの和中を創っていく在校生のみなさん。時には頼りない自分たちでしたが、ついてきてくれてありがとうございました。僕たちが卒業した後は、今よりもっといい和中になるように頑張ってください。

十五年間、僕たちの一番近くで支えてくれた、家族のみんな。わがままを言ったこともあったし、たくさん迷惑もかけました。だけど、いつも僕たちのことを一番に考え、見守ってくれました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これからも素直になれず、ケンカをしてしまうかもしれませんが、よろしくお願いします。

最後に、三年間ともに過ごした仲間。僕はこの仲間に出会えて本当に幸せです。いろんなことがあったけど、その度にこのメンバーで乗り越えてきました。たくさん笑った休み時間、真剣に取り組んだ授業、みんなで協力した行事。そんな当たり前だった日常にもう戻れないなんて正直寂しいです。

僕は、卒業証書をいただいた今でも、この和田山中学校を卒業するという実感がありません。まだこの仲間と一緒にいたい気持ちでいっぱいです。しかし今日、また少し成長しなければなりません。自分たちの力で一歩ずつ進んでいかなくてはなりません。明日から僕たちは、それぞれの夢に向かい、歩み始めます。素晴らしい出会いをくれた和中、私たちのためにこんなにも立派な卒業式をあげてくださった皆様方、本当にありがとうございました。心から感謝して答辞といたします。

令和６年３月８日　　卒業生代表　安積咲来

卒業証書授与式、見送りの様子

和田山中学校文化賞受賞伝達

本年度、１名が和田山文化賞を受賞しました。この文化賞は、和田山中学校に在籍中、３年生で文化面やスポーツ面、さらには社会的な面で大きく功績のあった生徒に贈られます。受賞者へは和田山ライオンズクラブから記念品をいただいています。会長さんに来校いただき生徒に渡していただきました。その後、全校集会で紹介させていただきました。

また、和田山ライオンズクラブの皆様には、地域でのボランティアでお世話になっており、本校生徒が地域に貢献できる機会や、生徒の自己有用感を育む機会を与えていただいています。本年度は規制が解除され、２月２５日(日)にコロナ禍前まで行っていた竹田城清掃ボランティアを予定していました。多くの１・２年生が参加する予定でしたが、悪天候のため、中止しました。

今後も、和田山ライオンズクラブさんには本校生徒が地域活動を継続していくように支援していただきます。よろしくお願いします。

全校集会での紹介の様子

令和５年度和田山中学校文化賞　受賞者							
第73回 “社会を明るくする運動” 作文コンテスト　兵庫県保護司会連合会 会長賞							
中学生の「税についての作文」　兵庫県納税貯蓄組合総連合会長賞							
	・垣尾実子						

＜表彰記録（文化的関係）＞

第73回社会を明るくする運動作文コンテスト

表彰名	表　彰　結　果	
作文コンテスト	垣尾実子	兵庫県保護司会連合会長賞
	石川昴輝　上垣結香　浦田慈士　竹中華美	入選
	林　歩希　夜久航亮　山根　蓮　山本恵大	
	吉川知大	

第55回但馬中学校書き初め大会

表彰名	表　彰　結　果	
書き初め大会	坂本悠衣	優秀賞
	小屋敷虹那　藤原結菜　藤井樹奈	特選
	三浦小梅	
	井上　渓　筒井愛心　西垣　藍　杉野梨花	入選
	河辺真子　関岡郁加　中里琉希　岡　和希	
	佐々木優芽	
	藤原絢斗　田中倫花　草ヶ谷水音	佳作
	小屋敷椛恋　西澤陽菜美　宮村陽大	
	宮田蒼生　絹巻湊人　松山晃樹　長野紗英	
	中島史弥　垣尾実子　小屋敷琥	
	古屋敷夏美　西　泰佑	

令和5年度明るい選挙啓発ポスター

表彰名	表　彰　結　果	
明るい選挙 啓発ポスター	田中倫花　大垣育士	優秀賞
	浦田慈士　南光海翔　今石旺日　山本悠矢	入選
	中川龍星　坂本悠衣　髙本明奈　中村紅陽	

3.11 東日本大震災追悼

３月７日(木)に卒業証書授与式の最終練習を行いました。練習の最後に１３年前に発生した東日本団震災の追悼をしました。３年生が３月８日(金)に卒業するため、全校生が集まり話をすることができる最後の機会で行いました。元旦に発生した能登半島地震で亡くなった方や避難をされている方も多くおられます。全校生で黙祷をし、ご冥福を祈りました。

全校生での黙祷の様子